

第23回早稲田大学 数学・応用数理談話会

日時：2019年1月10日(木)

16:30-17:30

16:00-16:30 (tea time)

場所：早稲田大学西早稲田キャンパス
62号館W棟1階大会議室



アクセス：<https://www.waseda.jp/top/access/nishiwaseda-campus>

講演題目：絶対多重三角関数 (Absolute multiple sine functions)

アブストラクト：

多重三角関数論はヘルダー(1886; primitive)及び新谷卓郎(1977; regularized)によって二重の場合が考えられたのが始まりであった。その後、講演者が三重以上の場合の定式化を与えた(1991)。この講演では、絶対保型形式から出発する絶対ゼータ関数の枠組みを用いて絶対多重三角関数を構成し、これまでの多重三角関数論を拡張し統合する。今まで扱うことができなかった不定符号周期の場合に興味深い結果が得られる。特に、絶対保型形式の重要性を強調したい。

黒川信重先生
(東京工業大学名誉教授)



主催：早稲田大学理工学術院基幹理工学部数学科・応用数理学科
早稲田大学理工学術院総合研究所・重点領域「数理科学研究所」
早稲田大学総合研究機構・流体数学研究所